

ぶれないコンセプトで事前検討をしっかりと

総務産業建設常任委員会



●研修内容

①DX関連でスーパーアプリを導入（武雄市）

- ・目的は、行政サービスのワンストップ化
- ・初期導入費用4500万円、年間維持費650万円
- ・現在アプリ登録者獲得に苦慮、登録者目標1万6000人に対し3500人
- ・スマホに不慣れな人向けにデジタルディバイド事

②SAGAアリーナ視察（佐賀市）



アリーナのビジョン及びコンセプト

- ・稼ぐスポーツ（施設）
- ・専用駐車場の不設置
- ・一般市民は基本的に利用対象外など
- ・避難場所としても利用するため動線の確保、女子トイレの確保など
- ・細部に渡って各方面が潤うコンセプトを事前に検討開示（公共交通、まちづくりなど）

●今後に生かしたいこと

- ・本町のアーバンスポーツなども、コンセプトをしっかりと監視していく。

「読む」から「魅せる」へ 心を動かす広報紙づくりへ

議会広報常任委員会



●研修内容

①議会広報改革の先進事例（神奈川県開成町）

- ・議場を教育の場（授業、自習室）として開放する。
- ・議会独自のウェブサイトを開設し、紙面での広報も継続しながら動画配信を行っている。
- ・チーム議会として議員全員が取材や意見報告会に取り組んでいる。

②広報クリニックを受講（全国町村議員会館）

- ・住民側に立って作成する。
- ・ニーズに沿った内容を企画、特集記事とする。
- ・イラストより写真を掲載する。色を使い過ぎない。

●今後に生かしたいこと

- ・議員一人ひとりが地域に溶け込み、特性や実態を把握し広聴や取材に取り組んでいく。
- ・皆さんに読んでいただける広報紙を目指し創意工夫していく。

